

JGA 主催 2015 年イヤーエンド・パーティー レポート

=12月18日(金) 13:00~15:00=

浅草寺の境内に羽子板市のたつ12月18日(金)にJGA恒例のイヤーエンド・パーティーが開かれました。二天門の近くの台東区民会館8Fの「おはし de 精養軒」の広い会場に161名の方々が集い、和やかで活気あふれる2時間の時を過ごしました。

長屋正子正会員の司会でスタート、木脇祐香理副会長から協会を代表しての感動的な挨拶、そして前会長である矢木野功次理事相談役の明るい乾杯の音頭で開催しました。

通訳案内士111名(うちJGA正会員105名)、観光庁から2名(長崎敏志観光資源課長、武藤尚祥主査)、その他エイジェント様、ホテルのコンシェルジュ様、日頃JGAの運営にご助力下さっている賛助会員や正会員外理事の皆様、事務局職員様から計47名様、合計160名のご参加をいただきました。ガイドにも旅行業者の皆様にも多忙で実り多い年であった1年に感謝しながら美酒と美味しい料理をいただき、歓談を楽しみました。

今年は「感謝」をテーマに、JGAの大先輩4名にご招待の案内をし、正会員の与倉正明氏と宮川菊枝氏にご参加くださり最後まで一緒に過ごされました。

観光庁観光資源課長の長崎敏志様からは貴重なスピーチを頂きました。エイジェント各社のスピーチは、今後益々増えてくる旅行者に対して、ガイドは常に研鑽をつみ、お客様の興味を素早くとらえて満足度の高いツアーを提供するようにとのお言葉でした。英語以外の言語のガイドへの関心は高く、言語別色分けの名札を付けた方は人気でした。地方から参加の通訳案内士や業者様も多く、お互いに出会う機会に活躍の場が広がったことでしょう。

沢本和歌子正会員の司会で後半は進みました。正会員の田中兆洋氏のギターの演奏があり、熱気あふれる歓談と情報交換と新たな出会いの場に華をそえました。皆様からこの様な会は他のどこにもなく、有意義な集まりであるとの言葉をいただき、JGA関係者一同、嬉しい思いでした。結びは、イヤーエンド・パーティー実行委員会の矢木野さか恵委員長からのご挨拶でおひらきとなりました。

来年春のシーズンに向けて更なる研修をつみ備える必要を真剣に感じながらの感謝のイヤーエンド・パーティーは楽しく終了しました。会員の皆様のご協力により、今年は多くの方々をご招待することが可能になり、感謝申し上げます。

イヤーエンド・パーティー実行委員会委員長／本部運営委員長 矢木野さか恵

イヤーエンド・パーティー実行委員会担当理事／副会長 木脇祐香理

イヤーエンド・パーティー実行委員会 委員一同

